



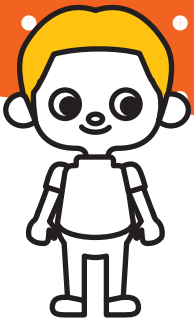
臨床工学技士

必要な国家資格

臨床工学技士

臨床工学技士の魅力

臨床工学技士の魅力は、「患者さまの生命を守る」ことに尽きます。手術中の機器操作の誤りや、日常の保守点検の不備が、直接患者さまの生命に関わるという重責を担う仕事であるため、臨床工学技士には安定した絶対の確実性が求められます。チーム医療が基本となる現在の医療現場では、臨床工学技士の働きが医療行為全体を左右するといっても過言ではありません。逆に考えると、それだけ大きなやりがいになるといえるでしょう。

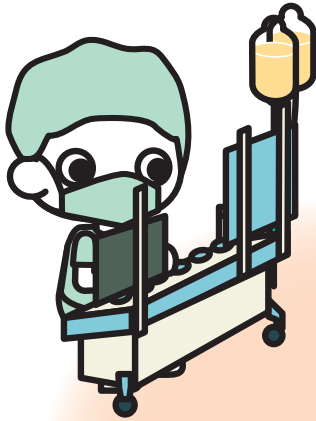


医療機器の操作と安全管理で 最先端医療を支える臨床工学技士。

臨床工学技士は、医療機器の操作と安全管理で、患者さまの生命を直接に左右する、いわば医療機器の専門家です。医学と工学両面にわたる専門知識をもって、進化し続ける最先端医療を支える重要な仕事といえます。求人倍率も高い状態で推移しています。

臨床工学技士は、医師の指示により、患者さんに直接触れて、必要とされるさまざまな検査（生理学的検査など）を行うことができる厚生労働大臣認定の国家資格です。

つまり、医師が病気の診断や治療方針、予後の判定などを決定するのに必要な情報（臨床検査）を提供する職業です。



医療分野

- 病院
入院用ベッドが20以上ある、診療・治療を行う施設。
- 診療所
入院用施設がない、または入院用ベッドが19以下の、診療・治療を行う施設。

医療産業分野

- 医療機器メーカー

臨床工学技士のおもな仕事

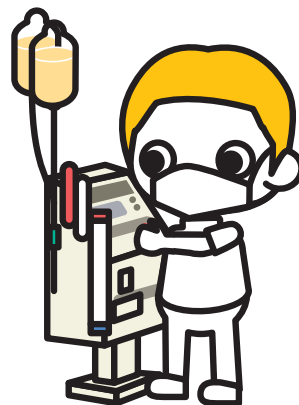
病院内で、医師・看護師やその他の医療技術者とチームを組んで、生命維持装置の操作などを担当します。医療機器が常に安心して使用できるように保守・点検を行うことも臨床

工学技士の大切な仕事です。以下は、取り扱う医療機器のおもなものです。レントゲン・CT・MRI など、診療放射線技師が取り扱う放射線機器以外のすべての機器を担当します。

人工透析装置	腎不全の治療に使用します。
人工心肺装置	心臓手術に使用します。
人工呼吸器	呼吸の代わりに行います。
ペースメーカー	心臓に刺激を与えるための機器です。
輸液ポンプ	薬や輸液を送るための機器です。
シリンジポンプ	精密に薬を送るための機器です。
除細動器	心臓を正常にもどすための機器です。

勤務体制

臨床工学技士が特に多く従事する、人工透析の現場(人工透析専門クリニックなど)は、就業時間は比較的固定しており、残業が少ないのが特徴です。人工透析クリニックでの取り扱いは、人工透析装置にほぼ限られますが、総合病院での勤務の場合、通常は夜勤もありますし、取り扱う機器も多岐にわたります。



臨床工学技士になるためのルート



臨床工学技士国家試験の合格状況

	受験者数	合格者数	合格率	備考
第25回臨床工学技士 国家試験合格状況	2,086	1,574	75.5%	配点を1問1点(180点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を合格とする。 ●総得点 108点以上/180点
第24回臨床工学技士 国家試験合格状況	1,882	1,447	76.9%	配点を1問1点(180点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を合格とする。 ●総得点 108点以上/180点
第23回臨床工学技士 国家試験合格状況	1,911	1,555	81.4%	配点を1問1点(180点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を合格とする。 ●総得点 108点以上/180点